

環境のひろば

220号

発行者 / 岡山県環境衛生協会
会長 守屋新一

題字 / 岡山県知事 伊原木 隆太

ふるさとを
きれいに
しましょう

この広報誌は“ふるさとをきれいに
する運動”を推進するために
配布しております。



鷲羽山から望む瀬戸内海

支部だより

倉敷
支部

海ごみ問題の解決に向けて

早島町環境衛生協議会

近年、私たちの日常生活と密接につながっているプラスチックごみが海に流出し、海を汚し、やがて5ミリ以下のマイクロプラスチックになり、生態系に影響を与えることが懸念されています。

早島町は海に面していませんが、ポイ捨てされたごみが河川を伝って最終的には海ごみとなることから、私たちにもできることがあると考えております。

令和3年度は、子供を対象とした海ごみ学習講座を開講し、小学校4年生～6年生の43名に受講していただきました。また、ボランティア清掃を行ってくださる方へのごみ袋の配布もスタートしました。

今年度は、大人を対象とした海ごみ学習講座を実施しました。また、海ごみ対策啓発チラシを作成し、広報紙に折込み各世帯へ配布するなど、海ごみの現状を知っていただくという取組を推進しております。

海ごみ問題の解決に向けて、一人ひとりが自覚し考え、行動することができるようになり、「海の豊かさを守る」につなげることを目指していきます。



支部だより

岡山市
支部

環境問題を考えるきっかけ

岡山市環境衛生連合協議会

当協議会では小学生の夏休みの宿題を利用して、「おかやまりサイクル工作コンクール」を開催しております。今回で第21回となりました。

これは、身の回りの不用品を利用した工作を通じて、子供たちのものを大切に作る心と、不要だと思われるものから新たにものを創り出す心を育むなど、環境問題を考えるきっかけになればと思います。実施しているものです。

毎年いろんな工夫をした作品が出されており、今回は市内の小学校50校から総数1,001作品が提出され、優秀作品24作品を選出しました。12月12日(月)、13日(火)に岡山市役所1F市民ホールにて展示を行いました。

市役所を訪れた多くの市民の方々が児童の作品に見入り、優秀作品に選ばれた児童が、作品と一緒に記念写真を撮影していました。

津山
支部

総会・視察研修で可燃ごみの減量化や分別啓発の大切さを確認！！

美咲町環境衛生協議会

当協議会では、3年ぶりに対面での定例総会を開催し、令和3年度に津山圏域資源循環施設組合と構成市町が宣言した【ごみ減量宣言】を受け、当協議会として、可燃ごみの減量化、資源ごみへの徹底した分別を行うことを重点目標とすることを確認しました。

また、同日、津山圏域のごみの広域処理を担う津山圏域クリーンセンターの現地視察を行い、ごみの広域処理の状況や問題点などについて、見聞を深めました。

現場を初めて訪れた参加委員の多くは、現場職員から説明を聞いて、自分たちが取り組んでいるごみの減量と分別啓発がいかに大切かを実感され

たようです。

また、毎年11月第1日曜日に、町内一斉に清掃活動等を行っていますが、今回の視察研修に参加された委員がリーダーシップを発揮され、町がきれいになりました。

当協議会は、美咲町と連携し、ごみの削減、分別の進んだまち、美咲町を目指し、分別啓発活動に取り組んでいきたいと思ひます。



高梁
支部

3年ぶり備中ブロック環境衛生 民間指導者研修会を開催

高梁市環境衛生協議会

令和4年11月25日（金）、高梁市文化交流館にて令和4年度環境衛生民間指導者研修会が開催され、備中ブロックの環境衛生関係者が一堂に会しました。

表彰の部では、備中県民局長環境保全功労者表彰として1団体、31の方が受賞され、当協会賛助会員表彰として1団体が受賞されました。

研修の部では「地域の環境活動から気候アクションへ～参加して楽しく、効果的な活動とは～」と題し、気候変動や環境教育の講演等を行っておられる、未来のためのESDデザイン研究所の高橋敬子さんが、地域環境活動と気候変動の関係性や効果的な活動について講演されました。



今回の研修会は3年ぶりの開催となりましたが、研修会を通じ、環境衛生活動に取り組む仲間がたくさんおられることを実感しました。今後も、各支部での取り組みを継続しながら、支部を越えた連携強化にも取り組み、今後の環境衛生活動を展開していきたいと思えます。

勝英
支部

ごみ減量化に向けた取り組み

奈義町環境衛生協議会

奈義町環境衛生協議会では、町と連携をとり町内における不法投棄防止のための監視活動やごみ減量化に向けた取り組みの推進を続けています。

コロナウイルス感染症拡大等の影響により巣ごもり需要が増加したことに伴って、ごみの量も急激に増えたことを受け、町をはじめとする津山圏域資源循環施設組合とその構成市町村が共同で令和4年1月「ごみ減量宣言」を行いました。

本町では、毎年ごみゼロ作戦を実施し、不法投棄された廃棄物の回収を各地区において積極的に実施しております。

また、ごみの減量化に向けた取り組みとしては、町から生ごみ処理容器（コンポスト）や生ごみ処理機の購入に対して補助金を出すなどの取組

も行われているところであり、ごみ減量宣言後は宣言前と比較するとごみの量は減少傾向にあります。

今後においても、奈義町環境基本計画に掲げております「自然環境と文化にあふれたクリーンなまち奈義」を目指して、本町の緑豊かな自然環境を守っていききたいと思います。



循環と共生

リサイクルTシャツをきっかけに海ごみ削減を考えよう！

真庭環境衛生推進協議会

近年、川の上流で捨てられたごみが海に流れ着く海ごみの問題が深刻化しています。旭川の源流に位置している真庭市だからこそ普段関わりの少ない下流域や瀬戸内海のことを考えてみることも大切です。

真庭環境衛生協議会では海ごみ削減の啓発活動として、ふるさとをきれいにする募金活動に一定額以上の寄付をしていただいた方に真庭環境衛生協議会が地域のアパレルブランドに作成を依頼したリサイクルポリエステルTシャツを数量限定で進呈しています。

これは、使用後のペットボトルや紡績工程上の廃棄ポリエステルを含む100%のリサイクル素材で、1着のTシャツが約17本分のペットボトル(500ml)から作られています。

身近なところからプラスチックの減量やマイクロプラスチックの問題を考えてもらうきっかけになればと考えています。

一人一人の少しの意識の変化をきっかけに、持続可能で豊かな地域を実現しましょう。



提言箱

全市一斉ごみ^{ゼロ}0キャンペーン

倉敷市環境衛生協議会

毎年9月第1日曜日に、倉敷市と協力し、全市一斉ごみ^{ゼロ}0キャンペーンと題して清掃美化活動を行っています。「捨てない、捨てさせない、だれも捨てない！」の“3ない運動”をスローガンに、今年度は24,145人の参加者が道路沿いなどにポイ捨てされたペットボトルやたばこの吸い殻などを回収しました。コロナ禍のなか、参加を中止した地域もあり、全市一斉とはなりませんでしたが、それでも多くのごみが集まりました。

近年、海ごみ問題がよく話題に上がります。海へ流れ出るごみは、元をたどれば私たちの身近な場所から発生しているのではないのでしょうか。道路などに落ちているごみが雨などで用水路へ流れ込み、やがては海へ流れつき、たまっていくのです。

ごみ^{ゼロ}0キャンペーンのような活動で、身近なごみを拾うこと、ポイ捨てをなくす努力が、美しい瀬戸内海や川をつくることにつながるのではないのでしょうか。

全市一斉ごみ^{ゼロ}0キャンペーン令和4年度実績

空 き 缶	29,034 本
空 き 瓶	6,166 本
ペットボトル	7,490 本
燃やせるごみ	2,222 袋



環境衛生民間指導者研修会

「環境衛生民間指導者研修会」を3年ぶりに県内3カ所で開催しました。

環境保全や美化活動等に関する講演や各地域での活動事例の発表等を行い、環境衛生に関する専門知識を広めるとともに、参加者同士の情報交換の場となっており、各地区の環境衛生団体の役員等が多数参加しました。

また、研修会に先立ち、環境衛生改善活動に多大な功績のあった団体や個人に対する岡山県各県民局長表彰の表彰式を行いました。



■研修会の主な内容

- ◎備前ブロック（開催地：和気町）
令和4年11月24日（木）
講演：海ごみ問題の解決に貢献する地域の清掃活動と生活改善 ～陸からの対策、海のこと～
- ◎備中ブロック（開催地：高梁市）
令和4年11月25日（金）
講演：地域の環境活動から気候アクションへ
～参加して楽しく、効果的な活動とは～
- ◎美作ブロック（開催地：真庭市）
令和4年11月8日（火）
講演：食品ロスの現状と家庭でできる食品ロス対策
事例発表：「森のささやき」源流地域に暮らす

瀬戸内海的环境保全に関する衛生団体の合同研修会

当協会が正会員として入会している（公社）瀬戸内海環境保全協会及び瀬戸内海環境保全地区組織は、例年、瀬戸内海沿岸の府県市のリーダーが一堂に会する「瀬戸内海的环境保全に関する衛生団体の合同研修会」を開催しています。

今年度は、6年ぶりに岡山県が開催地となり、当協会からも60名近くの方が参加され、開催地からの歓迎の言葉として、守屋会長が挨拶を述べました。

瀬戸内海沿岸の各団体から活動内容の報告が行われ、瀬戸内海的环境保全に貢献した個人や団体に対して表彰が行われ、県内の個人・団体から受賞、講演がありました。



- 日 時：令和4年11月11日
- 場 所：岡山国際交流センター（岡山市北区）
- 県内受賞者（個人）：内田 誠（倉敷市）
- 県内受賞者（団体）：うみもりプロジェクト
～海も森もきれいにしよう～（瀬戸内市）

令和 4 年度 定例総会を開催

令和 4 年度の定例総会を 5 月 31 日に「岡山コンベンションセンター」で開催しました。

来賓として、上田健二環境省中国四国地方環境事務所長、横田有次副知事、善勝史環境文化部長を迎え、盛大に開催されました。令和 3 年度事業実績・決算、令和 4 年度事業計画・予算、役員を選任について審議し、承認されました。

また、議事に先立ち、環境衛生改善活動に多大の功績があった団体、個人に対し、表彰状の贈呈を行いました。

岡山県知事表彰

◆環境衛生改善事業功労・団体

・栢谷紅葉クラブ(岡山市) ・栗井第 1 町内会(岡山市) ・岡山市立妹尾中学校生徒会(岡山市)

◆環境衛生改善事業功労・個人

三枝 忠一(岡山市) 久山 雅生(岡山市) 重松 俊輔(岡山市) 内田 誠(倉敷市) 原 一(浅口市)
中村 俊明(倉敷市) 柴田 泰三(倉敷市) 浅原 順一(倉敷市) 古谷 敏郎(倉敷市) 花巻美津子(倉敷市)
石井 洋子(美咲町) 村上 美代(美咲町)

◆清掃事業功労

平井 作実(岡山市) 白神 正(倉敷市) 三尾 和司(倉敷市) 小見山敬史(倉敷市)

岡山県環境文化部長表彰

◆環境衛生改善事業功労・個人

藤田 浩(玉野市) 酒井 徹(吉備中央町) 竹竝 誠一(吉備中央町) 久戸瀬 勇(浅口市) 出口喜久夫(倉敷市)
板谷佐津子(倉敷市) 高見 春彦(倉敷市) 三宅 義造(倉敷市) 重廣 秀利(倉敷市) 佐々木道子(倉敷市)
原田 寛幸(倉敷市) 高森 禎一(美咲町) 大橋 一巳(真庭市) 黒瀬 和美(美咲町) 太安 隆文(真庭市)

◆清掃事業功労

金嶋 末次(岡山市) 中谷 純治(岡山市) 大津 達也(岡山市) 前原 省吾(岡山市) 河本 亙(岡山市)
高山 裕仁(岡山市) 桑折 祐子(倉敷市) 川畑 公治(倉敷市) 高月 裕之(倉敷市) 五郎丸幹雄(倉敷市)
戸知 裕(里庄町) 伊達 研吾(井原市) 松浦 伸文(笠岡市) 川田 幸(倉敷市) 鶴田 剛司(倉敷市)
田村 俊夫(奈義町)

岡山県環境衛生協会長表彰

◆環境衛生改善優良地区

・庄田町内会(岡山市) ・前潟クリーンクラブボランティア(倉敷) ・高梁市有漢町赤十字奉仕団(高梁)
・富原地区福祉のむらづくり推進委員会(真庭) ・鏡野町立香北小学校 PTA(津山) ・下円子供会(津山)

◆環境衛生改善地区育成功労

田淵 隆(岡山) 長崎 幸治(岡山) 阪本 康己(岡山市) 野殿 要(岡山市) 佐中 誠(岡山市)
西山 博(岡山市) 西崎日佐夫(岡山市) 古屋 雄吉(岡山市) 大寺 淳子(岡山市) 藤原富三夫(東備)
東 員世(東備) 中野 落子(倉敷市) 大屋 徳敬(倉敷市) 沖藤 孝志(倉敷市) 岩崎 弘己(倉敷市)
山口 武志(倉敷市) 松本 昌和(倉敷市) 梶房 澄男(倉敷市) 内藤 昌幸(倉敷市) 竹並 義文(倉敷市)
樋口幸太郎(井笠) 川崎 青史(井笠) 小矢野 久(井笠) 山川 喜久(新見) 戸田 榮(新見)
谷口 雄士(真庭) 岸本 常義(津山) 藤田 和良(津山) 直原 策士(津山) 黒瀬 正美(津山)
延原 洋(津山) 前田 珠美(津山) 宗本 祥子(津山) 仁木 一生(津山) 半田 勝彦(津山)

◆清掃業務従事功労

近常 信一(東備) 石原 孝志(東備) 三好健一郎(倉敷市) 濱本 孝司(倉敷市) 原田 隆博(倉敷市)
山口 正和(倉敷市) 尾崎 崇(倉敷市) 三村 和義(井笠) 川上 弘樹(井笠) 高橋 芳文(井笠)
三村 英治(井笠) 川上 誠(井笠) 亀石 知美(井笠) 山下 隆生(井笠) 黒岩 真也(井笠)

(以上、敬称略)

環境大臣表彰受賞者のご報告

令和 4 年 10 月 24 日（月）～25 日（火）幕張メッセ（千葉県）で開催された、第 66 回生活と環境全国大会の中で、環境大臣表彰（生活環境改善功労者及び生活環境改善模範地区）として、県内の個人及び団体が表彰されました。

■ 生活環境改善功労者（個人）

ねずみ、衛生害虫等の防除及び清掃等生活環境改善行政に対する協力又は地域の環境美化等に顕著な功績があった者に対して授与するもの。

- 甲 潤一（操明学区環境衛生協議会）
- 中村 榮子（倉敷市環境衛生協議会）
- 鈴木 邦彦（倉敷市環境衛生協議会）
- 相羽 貴子（倉敷市環境衛生協議会）

■ 生活環境改善模範地区（団体）

ねずみ、衛生害虫等の防除及び清掃等の地域の環境美化その他生活環境の改善を積極的に推進して顕著な成果を上げている地区に対して授与するもの。

- 岡山市立足守中学校（岡山市）

お知らせします！大気汚染情報

岡山県環境文化部環境管理課
TEL. 086-226-7302

日射が強く、気温が高くなると、大気汚染物質の 1 つである光化学オキシダントの濃度が高くなります。光化学オキシダントの濃度が高くなると、目や喉の痛みなどの健康被害が発生することがあるため、オキシダント注意報等を発令し、注意を呼びかけています。

■ オキシダント注意報等が発令されたら、どうすればいいの？

できるだけ外出や屋外での激しい運動を控えてください。症状が出たら安静にし、改善しないときは速やかに医師の診察を受けてください。

■ オキシダント注意報等の発令を知るには？

発令情報をタイムリーに入手できるメール配信サービスがあります。

健康被害防止のためにも、ぜひご登録ください。

登録はこちらから



©岡山県「ももっち」

■ 光化学オキシダントについて、もっと知りたい場合は？

光化学オキシダントについて解説した Youtube 動画（約 3 分 30 秒）や県ホームページをご覧ください。

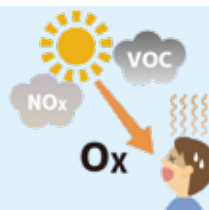
【Youtube 動画】



Youtube動画

<https://www.youtube.com/channel/UCEMcQPByzaXzPF-jiU3T5bw>

【岡山県 HP】



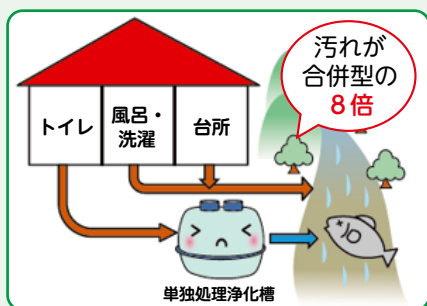
岡山県 光化学オキシダント

検索



<https://www.pref.okayama.jp/page/611412.html>

「単独処理浄化槽」から「合併処理浄化槽」へ転換しましょう



浄化槽には、トイレの排水だけを処理する「単独処理浄化槽」と、台所や風呂、洗濯排水等の生活雑排水を一緒に処理する「合併処理浄化槽」があります。

「単独処理浄化槽」を設置している場合は、台所、風呂、洗濯排水などが処理されずに河川などに放流されています。

「合併処理浄化槽」は、「単独処理浄化槽」と比べると、河川などに放流する汚れの量を8分の1まで少なくできます。

環境にやさしい「合併処理浄化槽」へ転換し、身近な水をきれいにしましょう。

県内の多くの市町村で、転換にかかる費用に対して補助を行っています。補助制度の内容は市町村によって異なりますので、詳細はお住まいの市町村の浄化槽担当課へお問い合わせください。

新規賛助会員の募集

当協会の活動は、賛助会員の皆様による支援金により成り立っています。地域に根ざした活動を引き続き行っていくため、当協会では、ご支援いただける個人・団体を募集しています。地元で行われている清掃活動や不法投棄防止運動、ごみの減量化・資源化推進運動等へのご支援をお願いします。1口1万2千円で、1口から入会できます。

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響により、本協会の活動も思うよう進められない状況ではありますが、3年ぶりに総会や民間指導者研修会が開催できるなど、徐々に活動も再開できています。

引き続き、地域のより良い環境づくりを自らが行っていくという原点のもと、その取組の輪が広がるよう活動内容を発信できていければと思っています。

岡山県環境衛生協会事務局

広報委員

二宮 万太郎 野田 健一 藤原 勝稔 高木 早苗 三村 英樹 近藤 亮一

わたしたちは環境関連事業を通して
社会の持続的発展に貢献します

- ・廃棄物処理処分事業
- ・環境調査事業
- ・環境活動推進事業
- ・公共施設等管理運営事業



公益財団法人
岡山県環境保全事業団

〒701-0212 岡山市南区内尾 665-1
TEL 086-298-2122
FAX 086-298-2496

有害な生物防除のプロ集団

カ・ハエ・ゴキブリ
ノミ・ねずみ・ハチ等の防除

一般社団法人

岡山県ペストコントロール協会

〒701-0152 岡山市北区延友454
電話 086-293-5990

“生活排水の処理は浄化槽で”

一般社団法人

岡山県浄化槽団体協議会

〒703-8282 岡山市中区平井 1097
電話 086-276-8585
FAX 086-276-9081

お問合せ先

岡山県環境衛生協会事務局(岡山県環境文化部循環型社会推進課内)

岡山県岡山市北区内山下 2-4-6

TEL.086-226-7307 FAX.086-224-2271

「環境のひろば」は当協会のホームページにも掲載しています。

(<https://www.pref.okayama.jp/page/462962.html>)